



平成 27 年 11 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ハピネット
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 徹郎
(コード番号 7552 東証第 1 部)
問 合 せ 先 執行役員経営本部長
柴田 亨
電 話 番 号 03-3847-0410

株式会社ブロッコリーとの資本業務提携及び第三者割当増資の引き受けによる 持分法適用関連会社の異動に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 11 月 20 日開催の取締役会において、株式会社ブロッコリー（コード番号：2706、JASDAQ、以下、「ブロッコリー社」といいます。）との間で、資本業務提携（以下、「本資本業務提携」といいます。）を行うこと及びそれに伴いブロッコリー社が実施する第三者割当増資を引き受けることについて決議いたしました。また、持分法適用関連会社の異動が見込まれますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

当社グループの属するエンタテインメント業界におきましては、少子化や消費者ニーズの多様化等により厳しい市場状況で推移しております。特に映像音楽市場、ビデオゲーム市場につきましては、スマートフォンやタブレット端末の普及によるソフト配信の影響などによりパッケージ市場が低迷しており、当社グループにおきましても苦戦を強いられております。

このような市場環境の中、当社グループは各事業において更なる市場シェア拡大を目指すとともに、新たなエンタテインメントビジネスに積極的に挑戦し、更なる成長・発展を目指しております。

映像音楽事業につきましては、営業活動を強化し市場シェアの拡大を図るとともに、自社作品においては優位性の発揮できるカテゴリーに投資を集中し収益改善を図っております。また、ビデオゲーム事業におきましては、当社グループの販売網とローコストオペレーションを駆使し、メーカー各社様とより強固な関係を築くとともに、オリジナルゲームにおいては企画・プロモーション力を強化しヒットを生み出す環境整備を目指しております。

一方、今回の提携先であるブロッコリー社においては、当社グループと同様の厳しい市場環境の中、自社コンテンツ制作でのヒット創出と、他社ライセンスを受けたリアルグッズ及び自社コンテンツ・シナジー発のリアルグッズによる確実な収益確保というツインエンジン戦略を事業戦略の根幹として推進しており、女性向けコンテンツ『うたの☆プリンスさまっ♪』や本格的戦略カードゲーム『Z/X -Zillions of enemy X- (ゼクスジリオonzオブエネミーエックス)』をはじめとした、優良なコンテンツの企画・製作に実績があります。

今般、当社とブロッコリー社は、それぞれの事業プラットフォームやノウハウを相互に活用することで、両社ともに新たな事業展開が可能になると考え、本資本業務提携に向けた協議を開始いたしました。

当社は、ブロッコリー社による第三者割当増資を引き受け同社とより強固な関係を築くことで、ブロッコリー社の有するコンテンツの開発力及びそのコンテンツをアニメ・ゲーム・カードゲーム・CD・グッズ・フィギュア・周辺サプライといったあらゆる製品に展開する権利・ノウハウを融合することで、当社グループの映像音楽事業、ビデオゲーム事業を中心に、独占・オリジナル商品でヒットを生み出せる環境が整備されると考えております。さらに、当社グループが有するEコマースや量販店、コンビニエンスストア、専門店など様々なお取引先様との取引が可能な流通プラットフォームと最適流通システムを駆使した商品ニーズの把握力や商品提案能力及びタイムリーで精度の高い物流システムを融合することにより、新コンテンツの開発、新しい顧客層・流通チャネルの開拓を両社共同して推進してまいります。

これらの施策の実施により、当社は、ブロッコリー社と本資本業務提携を行うことが今後の事業の発展、株主の利益に資するものと判断し、資本業務提携契約を締結するに至りました。

2. 資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

当社グループとブロッコリー社は、以下の各事項について業務提携を実施していく予定です。

- ①コンテンツ開発及びアニメ・ゲーム・カードゲーム・CD・グッズ・フィギュア・周辺サプライ等の企画・制作・販売、これらに付随する活動やノウハウの共有、コンテンツを主体とする事業全体の運営ノウハウの高度化等を協働して推進する。
- ②ブロッコリー社が開発するコンテンツの価値の最大化を図るため、ブロッコリー社は当社グループが有する市場動向・ニーズ等の情報を活用し、協働して良質で独自性の高いコンテンツを開発する。
- ③ブロッコリー社が製作するアニメ・ゲーム・カードゲーム・CD・グッズ・フィギュア・周辺サプライ等の販売を最大化するため、ブロッコリー社は斬新で市場ニーズに適合した製品の企画・制作を行い、当社は自社グループの流通プラットフォームを活用して拡販活動を行う。
- ④ブロッコリー社が開発・制作するコンテンツ・製品の販促活動やイベント運営について、協働して行う。
- ⑤ブロッコリー社が有する物流機能について、将来的に当社グループの物流機能を利用することも念頭に効率化の方策について協議を進める。
- ⑥これらの目的を達成するため必要に応じて人的資源の相互交流について協議を進める。

(2) 新たに取得する相手方の株式の取得価額

当社は、本資本業務提携に基づきブロッコリー社が実施する当社を割当先とする第三者割当増資（以下、「本増資」といいます。）により、ブロッコリー社の普通株式11,000,000株（当社の保有割合：25.15%（注））を1株当たり369円、総額4,059百万円で引き受ける予定です。

これによりブロッコリー社は、当社の持分法適用関連会社となります。

（注）本増資後の保有割合は、平成27年8月31日現在のブロッコリー社の発行済株式総数32,738,211株に、当社が引き受ける予定の11,000,000株を加えた株式数に基づいて算出しています。

3. 資本業務提携の相手先（異動する持分法適用関連会社）の概要

(1) 名 称	株式会社ブロッコリー			
(2) 所 在 地	東京都練馬区豊玉北五丁目 14 番 6 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森田 知治			
(4) 事業内容	・コンテンツ（アニメ・ゲーム・音楽・映像・カードゲーム）の企画・制作 ・キャラクター商品の企画・製作・販売			
(5) 資 本 金	331 百万円（平成 27 年 8 月 31 日）			
(6) 設 立 年 月 日	平成 6 年 3 月			
(7) 大株主及び持株比率 （平成 27 年 8 月 31 日）		(千株)	(所有比率)	
	株式会社アニメイト	3,400	10.38%	
	株式会社SBI証券	677	2.06%	
	東京コンピュータサービス株式会社	435	1.32%	
	松井証券株式会社	384	1.17%	
	後藤 雅征	320	0.97%	
	エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社	240	0.73%	
	マネックス証券株式会社	212	0.64%	
	日本証券金融株式会社	202	0.61%	
	ユニシステム株式会社	181	0.55%	
	コムシス株式会社	180	0.54%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。		
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取引関係	当社及び当社子会社は、当該会社から商品の仕入を行っております。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社との関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 25 年 2 月期	平成 26 年 2 月期	平成 27 年 2 月期
	売 上 高	4,372 百万円	6,786 百万円	6,256 百万円
	営 業 利 益	834 百万円	2,151 百万円	1,470 百万円
	経 常 利 益	833 百万円	2,150 百万円	1,484 百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	877 百万円	1,908 百万円	904 百万円
	1 株当たり当期純利益	26 円 83 銭	58 円 31 銭	27 円 64 銭
	1 株当たり配当金	6 円 00 銭	13 円 00 銭	6 円 50 銭
	純 資 産	1,795 百万円	3,509 百万円	3,988 百万円
	総 資 産	2,687 百万円	4,490 百万円	5,236 百万円
	1 株当たり純資産	54 円 86 銭	107 円 21 銭	121 円 84 銭

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個、議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	11,000,000 株 (議決権の数：11,000 個)
(3) 取得価額	4,059 百万円
(4) 異動後の所有株式数	11,000,000 株 (議決権の数：11,000 個、議決権所有割合：25.15%)

※異動後の保有割合は、平成27年8月31日現在のブロッコリー社の発行済株式総数32,738,211株に、当社が引き受ける予定の11,000,000株を加えた株式数に基づいて算出しています。

5. 日程

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成27年11月20日 |
| (2) 資本業務提携契約締結日 | 平成27年11月20日 |
| (3) 資本業務提携の開始日 | 平成27年11月20日 |
| (4) 本増資の払込期日 | 平成27年12月9日(予定) |

6. 今後の見通し

本件による今後の連結業績への影響は、現在精査中であり、重要な影響を与える見込みが生じた場合には、確定次第速やかに開示する予定であります。

以 上